



学校だより

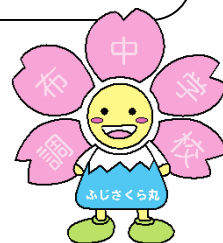
平成29年8月28日

調布市立調布中学校

校長 平岡 盛仁

電話 042-482-0275

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。調布中学校に、生徒の元気な姿と声に戻ってきました。夏休み中、校舎内は閑散としていましたが、今は生徒の活気で溢れています。学校本来の姿になりました。この夏休み中、本校では大きな事件や事故もなく、本当に良かったと思います。ご家庭でのご指導に感謝いたします。ありがとうございました。



今年の夏休みの天気は雨が多く、8月は1日から21日間連続で雨が降りました。ちなみに、東京の8月の連続降雨記録は、40年前(1977年)の22日間だそうです。その記録には1日及びみせんでしたが、これほど雨が続くと、夏休みも不完全燃焼という感じではないでしょうか。

さて私は夏休みに、モンゴルへ行ってきました。昨年から交流を始めた、モンギニ統合学校のサマーキャンプに参加したのです。このサマーキャンプには、韓国・中国・ロシアの学校の生徒・先生も参加していました。サマーキャンプでは、モンギニ統合学校の生徒が、それぞれの国の文化を紹介・体験するプログラムに参加し、国際交流を図るというものでした。



日本からは、私と工藤先生、藤澤前校長先生と藤澤先生のお知り合いの方2名の合計5名で参加しました。モンギニ統合学校のキャンプ場は、ウランバートル市内から車で2時間ほどの所で、大草原の中にありました。そのキャンプ場で2泊3日を過ごしたのですが、電気は午前中3時間、夜は3時間半しか通じず、また各コテージには時計もありませんでした。時間で動くことに慣れている私たちにとっては、本当にのんびりとした、日本では考えられない生活でした。



サマーキャンプ1日目の夜に開会式がありました。その開会式では、各国の代表者がいろいろな出し物を出すのですが、そこで私と工藤先生が日本剣道形を披露しました。モンギニ統合学校の生徒はバンド演奏や民族舞踊、チェス、ルービックキューブなど、日頃クラブ活動で練習している成果を発表していました。

サマーキャンプ2日目の午前中と午後に、私と工藤先生が、日本文化の紹介と剣道の体験講座を開催しました。モンギニ統合学校の小学生高学年から高校生までの31人が参加してくれました。午前中は、日本の風景や日本の武道の映像を見せ、その後剣道着・袴の試着を行いました。生徒ひとり一人が剣道着・袴を身につけ竹刀を持って記念撮影を行いました。誰もが凛々しく映っていました。



午後の講座は、剣道体験です。私と工藤先生が防具を着けて、モンギニ統合学校の生徒に小手と面と胴を打たせました。竹刀で相手を打つというのは皆初めてだったので、やりたいという意欲が大いに感じられました。中には、日本で本格的に剣道を練習すれば、かなり上手になるのではないかとと思われる生徒もいました。

3日目の午前中は、藤澤前校長先生とのお知り合いの方が講師となり、ソーラン節の踊りを教えました。モンギニ統合学校の生徒の中には、You Tubeであらかじめ見ていたのか、振り付けをしっかりと知っている生徒が数名いました。その生徒を中心に、参加生徒全員でソーラン節の踊りを練習しました。講座の最後には、グループごとに分かれて、ソーラン節の踊りの発表を行いました。



今回、モンギニ統合学校のサマーキャンプに参加して、モンゴルの生徒の純粹さと何事にも一生懸命に取り組む姿勢のすばらしさ、それから他国の生徒達とも一緒になって取り組む行動力に感心しました。



今後は、モンギニ統合学校の生徒と調布中の生徒との交流を益々深めていき、調布中の生徒の国際理解教育につなげていきたいと思っております。

中学生意見発表会で発表しました

7月22日(土)に、第67回「社会を明るくする運動」中学生意見発表会が行われました。調布市内の公立中学校8校と私立中学校3校からの代表者が、意見発表をする会です。調布中学校からは、3年生の***さんが「明るい社会に向かう力」というテーマで発表しました。犬猫の殺処分についての内容でしたが、社会全体で考えていかなければならないということがよく伝わってきました。発表態度も立派でした。***さん、お疲れ様でした。



調布中生、頑張っています！

【個人の部】

剣道部

第36回 第9ブロック中学校夏季剣道研修大会 経験者個人戦の部 優勝 **** 君
準優勝 **** 君

【団体の部】

剣道部

第36回 第9ブロック中学校夏季剣道研修大会 団体の部 優勝

吹奏楽部

東京都中学校吹奏楽コンクール A組金賞

生徒の安全・安心な学校生活について

学校の教育活動において、事故の未然防止について、全教職員で注意をしているところではありますが、それでも事故が発生しております。1学期には部活動中のケガによる救急搬送や授業中における熱中症と思われる症状による救急搬送などがありました。また救急搬送までいかないにしても、病院で受診するような状況が発生しております。今後は、このような状況が起こらないように極力注意をして参りますが、万が一起った場合には、教育委員会から出ているマニュアル及びその状況に応じた管理職の判断で対応して参ります。

生徒の身体のことを第一優先に考えておりますので、保護者の皆様にもご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。